

## 北東アジアにおける輸送の連結性の改善に向けた GTI の取組と成果

UNDP 大図們江イニシアチブ (GTI) 事務局プログラムオフィサー  
セルゲイ・ヒジロフ

### GTI 地域輸送戦略と GTR 横断輸送回廊

「GTI 地域輸送戦略」は、構成国にとっての戦略的目的を達するための重要な手立てであり、これにより、地域における国際輸送回廊の整備・活性化を企画・推進することを通じて、信頼できる、費用が小さく、効率的な輸送網を大図們江地域 (GTR) において一体として整備することが可能となる。同戦略は、このような形で目的を達成するための政策方針を定めるものだ。GTI 地域輸送戦略が示している政策方針は、「連結性」、「輸送インフラ改善の支援」、「輸送回廊の機能に係るソフト面での支援」、「輸送回廊の運営」及び「民間部門投資」である。

GTI が実施した調査では、北東アジア地域の 6 本の国際輸送回廊を対象とし、インフラの状況、越境手続の状況、回廊沿線上の現在及び将来の交通量の分析を行った。調査の結果を受けて、「地域輸送戦略」と「中期行動計画」が取りまとめられ、そこでは運輸協力の戦略的方向性が示され、投資プロジェクト案が列記された。

### GTR 横断輸送回廊

1. 図們江輸送回廊 (TTC) : 図們江デルタ諸港～長春～モンゴル東部～シベリアランドブリッジ (SLB)  
(a. 図們江道路回廊、b. 図們江鉄道回廊)
2. 綏芬河輸送回廊 (STC) : ロシア沿海地方諸港～綏芬河～ハルビン～満洲里～ザバイカリスク～SLB
3. シベリアランドブリッジ (SLB) : ロシア沿海地方諸港～欧州
4. 大連輸送回廊 (DTC) : 大連～ハルビン～黒河～ブラゴベシチェンスク～SLB
5. 朝鮮半島西回廊 (KWC) : 釜山～ソウル～ピョンヤン～新義州～瀋陽～ハルビン～SLB
6. 朝鮮半島東回廊 (KEC) : 釜山～羅先～ハサン～ウスリースク～SLB

### ロジスティクス分科会

GTI での運輸に関する議論は、回廊の陸上部分だけには限られない。もう一つの重要な注目分野は、GTR における陸海複合一貫輸送ルートといった、地域のロジスティクスサービスの発展である。

地域の経済発展にとっての陸海一貫輸送ルートの重要性に鑑み、地方協力委員会 (LCC) の構成員 (地方政府) はロジスティクス分科会を立ちあげた。GTI 地方協力委員会の枠内で、GTR に存在するロジスティクス上の問題点を明らかにするため、官民の協力を得て「牡丹江～綏芬河～ウラジオストク～東海～境港」のルートでの試験輸送が実施された。

### 資金供給－北東アジア輸出入銀行協会

2014 年に実施された「GTR 横断輸送回廊：インフラ整備資金供給」調査では、地域的意義のある輸送インフラの整備・改修に必要な資金は約 30 億ドルと試算された。そこで示された投資額の大部分は鉄道プロジェクト (61%) であり、道路インフラ (21%) 及び港湾インフラ (18%) はそれよりも少ない。

GTI の構成各国政府が支持するインフラ建設等のプロジェクト向けに、資金の供給及び関連の金融サービスの提供を行うために、北東アジア輸出入銀行協会が設立され、そこには構成 4 カ国の銀行 (中国輸出入銀行、モンゴル開発銀行、韓国輸出入銀行、ロシアの対外経済銀行) が参加している。

## ユーラシアネットワーク+GTI

GTIの構成国はそれぞれ、ユーラシアの連結性の進展を目指すイニシアチブや政策方針を打ち出しており、もしこれら全てが効果的に調整されて実施されていけば、北東アジア地域の発展が大きく加速されることが期待される。GTI構成国政府は、GTIの枠内での地域協力を継続的に強化していくことを確認しており、GTIは政治的支持を得ている。また、GTIはより広域での利益に関与すべく、全ての国々や国際・地域機関に対して開かれている。こうしたことを実現していくために、以下の3つの原則を柱とした「相乗効果の家」を建てることを提案したい。

- 「バランス」：ユーラシアネットワークの様々なイニシアチブとGTIの間のバランス
- 「相互補完」：共同での計画と実施。GTRにおける情報、知識、経験とAIIBなどの金融機関からの資金
- 「コミュニケーション」：各地域や各イニシアチブの機構とGTIの分野別委員会や関連組織との間での相互情報交換

[ERINAにて翻訳]